



さくら 寺田 美春

なごむ 和

地域公民館紹介

19

吉田西公民館



yoshidanishi kouminkan. yoshidanishi kouminkan. yoshidanishi kouminkan. yoshidanishi kouminkan. yoshidanishi kouminkan.

はなみずき通り

吉田西公民館の特徴

吉田西公民館は、北に南中学校や町公民館などの文化・教育施設、南に南公園、白山神社に伝わる町の重要無形文化財指定吉田西里神楽、春秋のまつりに奉納される舞に心なごみます。

そして、町の中を流れる休泊川が公民館の西側、区の中央を流れ、大利根工業団地造成時に休泊川の両岸に樹齢四十年余の九十九本の「さくら並木」があり、その季節には一見の価値があります。

特に力を入れている事業

公民館の役員組織が明確にされており各種行事に各々の部が主体となり企画、運営をします。また、区の納涼祭に模擬店、カラオケ、民謡おどり、公民館まっりの作品づくりで手芸教室、ふれあいの旅など役員全員で盛り上げています。

その他（地域住民の皆さん

へのメッセージなど）

町や区のイベントをお知らせしていきますので、よりよい地域づくりや区民の強い絆、貴重なコミュニケーションの場となりますので、体験・経験をしてより理解を深めるために積極的なご参加をお願いいたします。

吉田西公民館長 杉山 富男

あなたの故郷（ふるさと）どこですか？

日本全国ふるさと発見!!

石川県小松市①

◆大泉町にはいつごろ

来られましたか

昭和48年3月に同郷の夫が勤務している当地に結婚で来ました。

◆小松市の概要

現在の小松は北陸新幹線（現在金沢まで。福井までは工事中）高速の北陸自動車道、小松空港と交通の要衝で首都圏とつながっています。

江戸時代から小松城に隠居した、前田利常公の殖産興業政策によって、城下に職人たちが集まり「ものづくり」をなりわいとして繁栄してきた歴史があります。旧市内には、飴屋町、小馬出町、細工町、材木町、新鍛冶町、鷹匠町、寺町、殿町、三日市町、八日市町など当時を偲ぶ町名が残されています。町の中学校二校も芦城中、丸内

中です。産業では、世界的な建設機械メーカー「コマツ」を中心に、繊維産業、伝統産業の九谷焼もあります。

◆ふるさと自慢

〈自然環境〉

石川県出身と言えば、必ずかえってくるのが金沢ですかと言われるのですが、小松は、石川県の西部に広がる加賀平野の中央に位置し、第二の産業都市です。

東には、霊峰白山がそびえ、その裾野には緑の丘陵地そして田園平野が広がっています。それを縫うように梯川（みづがわ）が流れ、安宅（あたか）の海に注いでいます。

冬は天気の悪い日が多く「弁当忘れても傘忘れるな」という言い伝えがあります。

〈方言〉

- ・いくまっし、しまっし
↓行きなさい、やりなさい
- ・だらな
↓ばかな
- ・けなるい
↓うらやましい

基本的には関西弁のように「そうや」のように語尾に「や」がつきます。

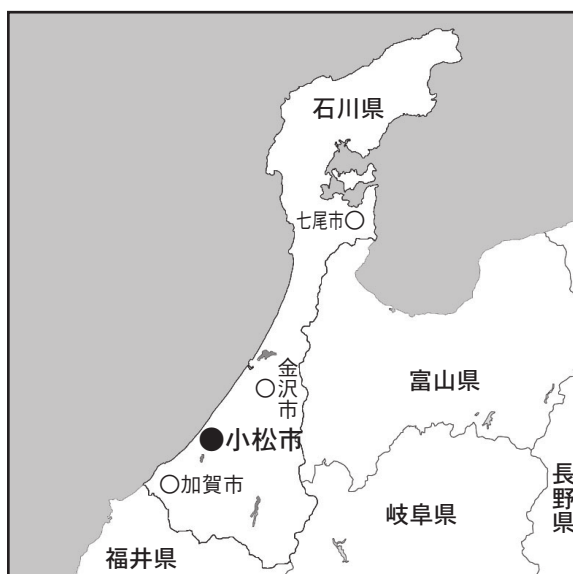
今は子どもたちはあまり話さないようですがお年寄り話します。

(17区E・S)

石川県小松市

- 面積 371.05km²
- 人口 108,620人
(平成31年2月1日現在)
- 市の木 松
- 市の花 梅

参考：石川県小松市ホームページ



わたしとそろばん



西小2年
川崎 じゅね

わたしは、10月から、そろばんをならい始めました。計さんが早くなりたいので、はじめました。

毎週火ようびと木ようびがそろばんの日です。ときどき金ようびもあります。今やっているのは、五たす九と五たす八をばんきようしてしています。五たす九や五たす八は、けんたいしけんで、たいせつなのでしっかりばんきようして、おぼえようと思います。

そろばんをはじめたら、学校のばんきようも楽しくなりました。またばんきようをがんばりたいです。



すよとい話

ご近所から時々、新鮮な野菜をいただく。とりたてはみずみずしくて甘味もある。丹精こめた野菜をありがたい思いで、おいしくいただいている。この冬も大根が豊作だったのか、たくさんいただいた。冬の大根は、どんな料理にしてもおいしい。一度に使いきれない程の太くて大きいものは、せつせと切干にした。どんな切り方でもOK。大きめ厚めにざくざく切って干す。空っ風が吹けば最高。一週間も干せば、カリカリに乾燥する。一本の大根も驚くほど少なくなつて、いい香りがしてくる。保存してもよいが、すぐ食べてみたくなる。水に戻して、お好みの具を入れて煮る。煮すぎないようになると、歯ごたえがあり、独特の甘味もあって何とも言えずおいしい。特に乾燥した晴れの日が続いた今年は、何回も作った。ビタミンDをたっぷり含んだ健康食品です。作ったことがある方も、そうでない方も、来シーズンためてみては…。いつも台所に立っているハルモニの手料理より…。

※ハルモニ・おばあさん

第53回邑楽郡

上毛かるた競技大会結果

○平成31年1月27日(日)

会場 いづみ総合公園町民体育館

※敬称略

●小学生の部

■低学年 団体戦

準優勝 上横町子ども会

第3位 住吉町子ども会

■高学年 団体戦

優勝 上横町子ども会

第3位 住吉町子ども会

■低学年 個人戦

優勝 吉田東子ども会／大槻真央

第3位 仙石子ども会／塚原健結

■高学年 個人戦

優勝 吉田東子ども会／吉田心愛

第3位 上横町子ども会／久保田真緒

●中学生の部

■団体戦

準優勝 住吉町子ども会

■個人戦

優勝 上横町子ども会／宇田健心

準優勝 三吉町子ども会／逸見愛華

第72回上毛かるた

競技県大会結果

○平成31年2月9日(土)

会場 A L S O K ぐんま武道館

※敬称略

●小学生の部

■低学年 個人戦

第4位 吉田東子ども会／大槻真央

■高学年 団体戦

第6位 上横町子ども会

●中学生の部

■個人戦

第5位 上横町子ども会／宇田 健心

春の盆栽・山野草展

会員が丹精込めて育てた見事な枝ぶりの盆栽が、多数並びます。春を探しに来ませんか？

■日時 4月20日(土)・21日(日)

両日ともに、

午前9時から午後5時まで

■会場 大泉町公民館 ホール

◆入場無料

■主催 大泉盆栽会

※お問い合わせ等くわしくは、

栗原 ☎ (63) 2736まで。

第18回 大泉マンドリンコンサート マンドリンとステキな仲間たち

2019年 4月21日(日)

開場 午後1:30

開演 午後2:00

会場

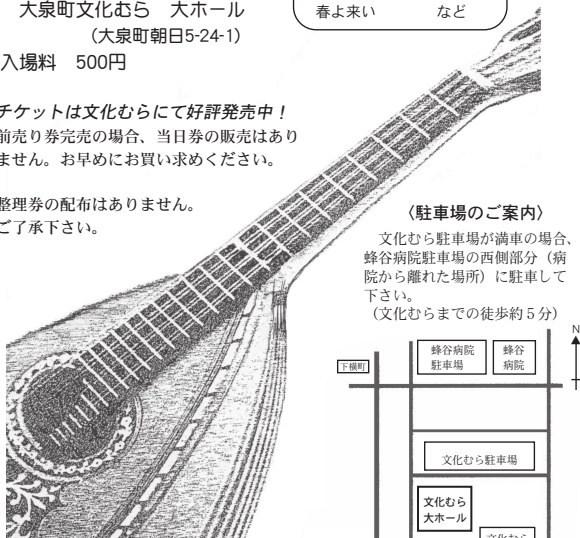
大泉町文化むら 大ホール
(大泉町朝日5-24-1)

入場料 500円

四季より春
黄昏前奏曲
川の流れるように
糸
世界に一つだけの花
また君に恋してる
春よ来い など

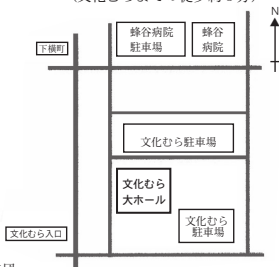
チケットは文化むらにて好評発売中！
前売り券完売の場合、当日券の販売はありません。お早めにお買い求めください。

整理券の配布はありません。
ご了承ください。



〈駐車場のご案内〉

文化むら駐車場が満車の場合、
蜂谷病院駐車場の西側部分（病院から離れた場所）に駐車して下さい。
(文化むらまでの徒歩約5分)



- ◇主催 大泉マンドリンクラブ
- ◇共催 (公財)大泉町スポーツ文化振興事業団
- ◇後援 大泉町・大泉町教育委員会・上毛新聞社
- ◇問い合わせ 森 (連絡先 TEL. 0276-62-7559)
- ◇大泉マンドリンクラブホームページ

大泉マンドリンクラブ で検索

平成30年度 生涯学習講座

ストレスとのつきあい方を学ぼう！！

～体の声から聴く 疲れない心づくり～

家庭でも仕事でも悩みの種のストレス。
ストレスがたまると、体の調子が悪くなるし、家庭も仕事も
まいちになります。

本セミナーでは、**ストレスの原因と解決法を学び、ストレス
とのつきあい方を身につけます。**

3月19日(火)午後7時～8時30分

場所:大泉町公民館南別館2階 研修室2

対象:どなたでも参加できます。

定員:40名(先着順)

参加費:無料

講師:群馬県立県民健康科学大学

講師 垣上 正裕 氏



お申し込み問い合わせ先

3月15日(金)までに町公民館へ直接、電話、

FAXにて申し込みください。

大泉町公民館 TEL:0276-62-2330 FAX:0276-62-7550

公利連バザー

日時 4月21日(日)

午前10時から売り切れまで

会場 いずみの杜芝生広場

雨天時は、いずみの杜回廊

主催 大泉町公民館利用サ-

クル連絡協議会

※お問い合わせ等くわしくは、

高倉 ☎(63) 4529まで。

第26回緑の中の音楽祭

日時 4月21日(日)

午前10時より

会場 いずみの杜野外ステ-

ジ。雨天時は、いずみの杜

ラウンジ

主催 緑の中の音楽祭実行委

員会・いずみの杜

後援 大泉町公民館利用サ-

クル連絡協議会

※お問い合わせ等くわしくは、

いずみの杜 ☎(20) 0035

まで。

同日開催、午前10時〜グルメ

の祭典。主催いずみの杜

へんしゅていつき



館林市の城沼に行った。遠く

離れたシベリアから館林まで渡っ

てくるという白鳥も見ることがで

きた。車という便利なものに甘え

しかも、ナビばかり活用して道も

覚えなくなったが、野生の力にあ

らためて驚かされた。

〈田〉



毎日に球根の芽がのび、気の

早い雑草が地を這っている。沈丁

花の赤い蕾は、じっとその香りを

ためている。春の情景は整ってき

たが、吹く風は我が身にしみる。

本誌がお手元に届く頃は、きつと

春。たぶん春。待ちわびた春を思

いっきり楽しもう。行ってしまわ

ないうちに・・・

〈和〉



―梅一輪 一輪ほどの暖かさ―

今年も我が家に春の訪れを告げる。

この冬、大活躍した便利グッズ「ゆ

たぼん」。あなたの期待以上の優

しいぬくもりに感謝!!

〈京〉